

# 今、「フクシマ」を撮るということ

日時：2018年1月14日（日）14時～16時 <受付13:30から>

会場：静岡県教育会館・4F 大会議室（静岡市葵区駿府町1-12）



ヒロシマ 1979



ベルリン 1999

イスラエル 2006



フクシマ 2011



「ヒロシマ」、「ベルリン」、「イスラエル」を、そして「フクシマ」にカメラを向けてきた写真家土田ヒロミ氏をお迎えして、ひとりの写真家が時代や社会の「風景」とどう関わって来たかをお話ししていただきます。特に7年間撮り続けてきた「フクシマ」を中心に、豊富な写真とお話とから、私たちも、「今」と自己との関係を見つめ直す何らかのヒントを得ることができることと思います。

## ◇写真家 土田ヒロミ氏

1939年、福井県生まれ。福井大学工学部卒業。1971年、化粧品会社を退職しフリーランスの写真家となる。同年より東京総合写真専門学校に教職として二十数年間、以後2001年から2012年まで大阪芸術大学教授として、永年写真教育に関わる。

写真集：『俗神』『砂を数える』『ヒロシマ』『ベルリン』ほか多数。2018年1月『フクシマ』を出版予定。

受賞：1971年「自閉空間」により第8回太陽賞、1978年「ヒロシマ1945-1978」により第3回伊奈信男賞、2008年「土田ヒロミのニッポン」展により第27回土門拳賞を受賞。



<参加費> 500円（当日、受付にてお支払いください。）※全日写連会員でない方も大歓迎です。

<お申込み> 事前にお申込みが必要です。（住所・氏名・電話番号を下記のいずれかで、お知らせください。）

eメール：[tsdkan@cy.tnc.ne.jp](mailto:tsdkan@cy.tnc.ne.jp) / FAX:0558(76)3880…藤田宛 ☎:054(247)2515…中村宛

※県本部所属支部会員は、支部ごとに参加者を取りまとめてお申し込みください。

<締切り> 2017年12月25日（月）

<会場> 静岡県教育会館は新静岡セノバの向かい側（北街道を隔てて）となります。☎:054(252)1011

<お問合せ先> 全日本写真連盟静岡県本部事務局 ☎:054(247)2515<中村>まで。